

2009年度版 環境報告書

1、環境保全に対する基本姿勢

旭日産業株式会社は、我々人類が、地球上に棲む全ての生物と共存し、調和の取れた「持続可能な開発と繁栄」を実現しなければならない使命を担っていることを十分理解し、日々の企業活動によって、美しい自然環境が破壊されることのないよう細心の注意を払うとともに、環境の保護、改善、維持に邁進して参ります。

2、環境報告書の発行

当社は、2003年9月、名古屋及び浜松の両支店において、それぞれISO14001の認証を取得致し、また、2004年5月には、本社、東京本店、既に認証取得した名古屋及び浜松の両支店を除く全支店、及び富山営業所において、2005年4月には静岡営業所にて、2007年4月には新潟営業所がそれぞれ拡大認証取得致しました。

毎年1回発行しております当社の環境報告書は、当社が環境保全活動を開始した2009年3月から2010年2月までの1年間に実施した環境保全活動の結果について、過去の実績と比較し、主要な事項をとりまとめております。

活動を開始直後の第1フェーズ(02~03年度)は、紙、ごみ、電気といわゆる内部の環境側面に目を向けた活動を中心に展開し、第2フェーズ(04~06年度)において、これらの側面については一定の効果をもたらしたことを確認しました。第3フェーズ(07~09年度)の最終年度である本年、エコ商品の拡販、グリーン調達等、対外的な目標を中心に活動しています。

今後も、ステークホルダーの皆様の信頼に応えられるよう、あらゆる事業活動において環境に配慮し、持続可能な社会作りに貢献していきたいと考えています。

この報告書の内容は、当社のWEBサイトにも掲載しておりますので、是非ご覧下さい。

3、会社概要

商号：旭日産業株式会社

設立：昭和24年3月5日

資本金：330,736,550円

業務内容：当社は、下記取扱い製品の卸売業・小売業・輸出入業並びに付帯サービス業務を行なう。

非鉄金属、工業薬品、電子材料品、顔料

金属加工製品

管工機材

住環境機器

その他

4、環境方針

基本理念

環境破壊が地球的規模に拡大している現在、当社は、緑豊かな環境を保全し、後世に引き継ぐことが、全人類に課せられた最重要課題であると認識し、環境意識を高め、日々の企業活動を通じて、環境負荷の低減と継続的改善に努めて参ります。

行動指針

* 1、環境への配慮

当社は、当社の企業活動が、周囲の環境に対し、悪影響を与えないよう配慮すると共に、特に下記事項を重視して、環境保全における社会的責任を遂行致します。

- ・ 梱包材の削減、リサイクル利用
- ・ CO₂、NO_x排出量の削減
- ・ エコ商品の積極的利用、及び拡販
- ・ 環境負荷物質の使用削減、又は禁止

* 2、省資源、省エネルギー、リサイクルの推進

当社は、企業活動において、資源及びエネルギーの使用量の削減に努めます。また、廃棄物の削減、リサイクル化により資源の再利用を推進し、循環型社会の実現に努めます。

- ・ 電気エネルギーの効率的利用
- ・ 紙の使用量の削減及び、再利用
- ・ 廃棄物の削減及び、分別化、及びリサイクル

* 3、緑化運動の推進

当社は、植物の植栽による緑化運動を推進し、環境の改善に努めます。

* 4、環境関連法規等の順守

当社は、環境保全に関する諸法令はもとより、当社が締結した環境保全に係る契約、協定、及び覚書等を誠実に順守します。

* 5、継続的改善

当社は、当社のEMSが、効果的なものであるかを定期的に見直し、改善すると共に、環境汚染に対する適切な予防活動（定常時・非定常時）を実施します。

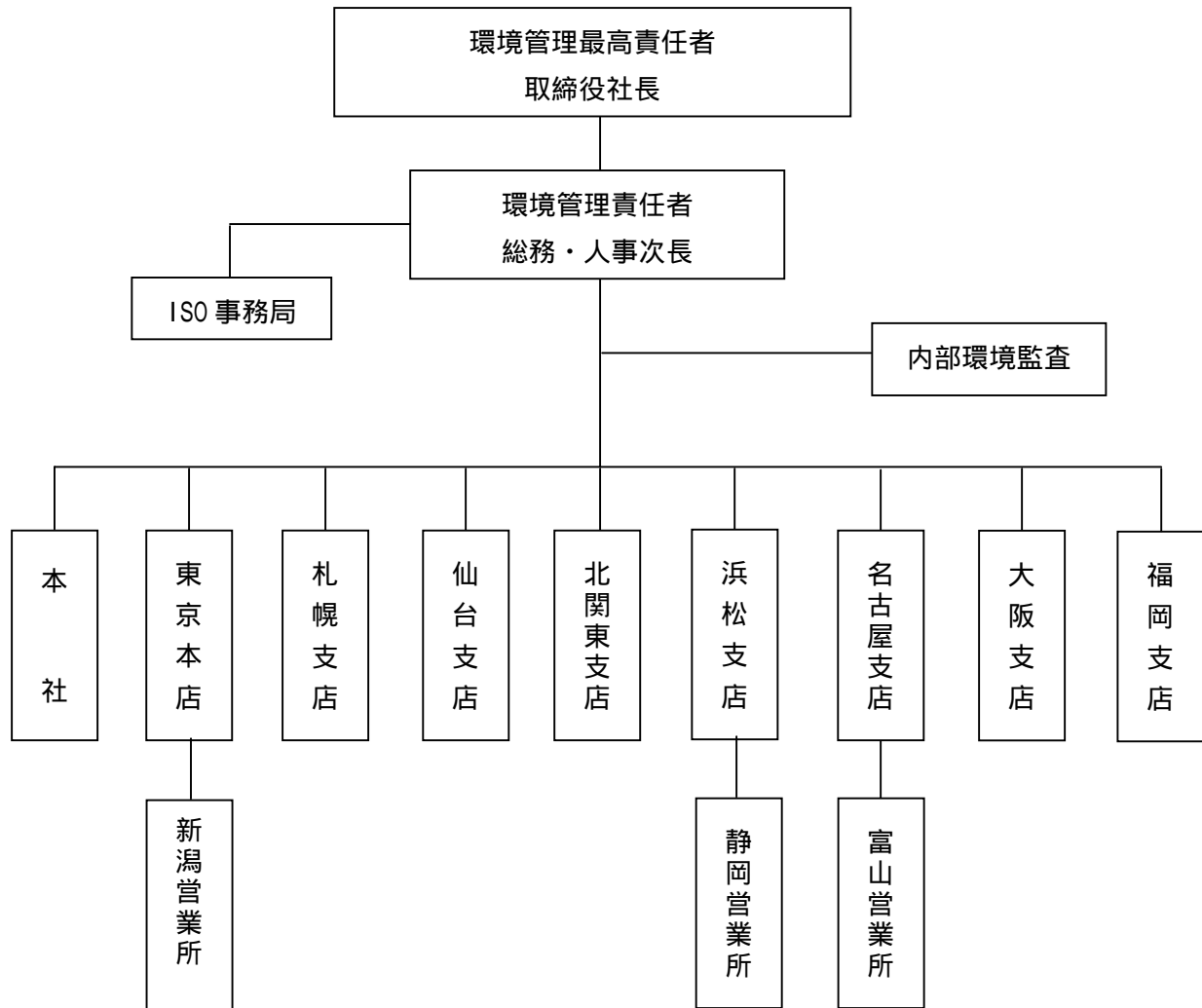
* 6、啓蒙及び啓発活動

当社は、全社員に対し、この環境方針を周知徹底し、理解させ、環境目標を達成するために必要な教育・訓練を実施します。

2008年 9月 5日

取締役社長 児玉幹雄

5、組織境界（環境マネジメント組織図）



6、活動境界

当社の活動に対する環境側面について、当社にて監視・測定等の管理ができるもの及び、委託業者等にて管理可能なものを対象とします。

	当社サイト内で発生する環境側面	当社のサイト以外で発生する環境側面
直接管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電気の使用量 ・ 用紙の購入、使用 ・ 廃棄物の排出、リサイクル ・ 営業車、配送車の使用 ・ グリーン商品の購入 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 商品に含有する環境負荷物質 ・ エコ商品の販売 ・ 通勤等に関する自家用車の使用
間接管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委託業者の事務所内活動 例：清掃、入荷等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委託業者の事務所外活動 例：配送、出荷、外注加工、 産業廃棄物の処理等

7、環境パフォーマンス

対象期間：この報告書の環境パフォーマンスの対象期間は、2009年度（2009年3月～2010年2月）です。

一、環境への配慮

- ・ 梱包材の削減、リサイクル利用

環境目標

： 梱包材のリサイクル促進、分別管理等

方策

定期的な分別・リサイクル状況のチェック
梱包材の再利用・ダンボール使用抑制 等



達成結果

： リサイクル・分別実施対応中
（分別チェックの結果、関係する全ての部署にて分別管理が
できていることを確認）

- ・ CO₂、NO_x排出量の削減

環境目標

： アイドリングストップの励行、車両整備
燃費の測定、向上 等

方策

定期的なエコドライブ状況のチェック、通勤時の使用規制、
定期的な車両整備



達成結果

： アイドリングストップに関するチェック実施中
燃費測定中、向上達成中

・ エコ商品の積極的利用、及び拡販

環境目標

： **グリーン購入比率測定、購入比率増加**

方策

購入業者への協力要請、グリーン商品の抽出

環境目標

： **エコ商品の取扱い開始、拡販、**

対象商品一覧

非鉄金属回収、鉛フリー半田、遮熱顔料、カドミフリー接点、
RoHS 対応モーター、PF ダイキャスト、溶剤リサイクル装置、
エコキュート、ルームエアコン、塩ビリサイクル管
喫煙用集塵脱臭機、太陽光発電システム、バイオマス燃料、
床暖房システム 等

(対象商品及び、拡販比率は各部署にて設定)

方策

営業強化、新規 PR 先の拡大 等



達成結果

： グリーン商品購入比率 データ測定中
グリーン商品購入比率 増加

達成結果

： 目標達成：非鉄金属回収、遮熱顔料、RoHS 対応モーター、
PF ダイキャスト、溶剤リサイクル装置、
エコキュート、ルームエアコン、太陽光発電システム、
喫煙用集塵脱臭機、バイオマス燃料、

目標未達成：鉛フリー半田、カドミフリー接点、
塩ビリサイクル管、床暖房システム

二、省資源、省エネルギー、リサイクルの推進

- ・ 電気エネルギーの効率的利用

環境目標

： **電気使用量の削減（削減値は各部署にて設定）**

方策

エアコン温度設定管理、消灯管理、PC 省電力管理、クールビズ等



達成結果

： **活動開始初年度（02年度）比：4.6%削減**
 （02年時測定していなかった静岡、新潟除く）

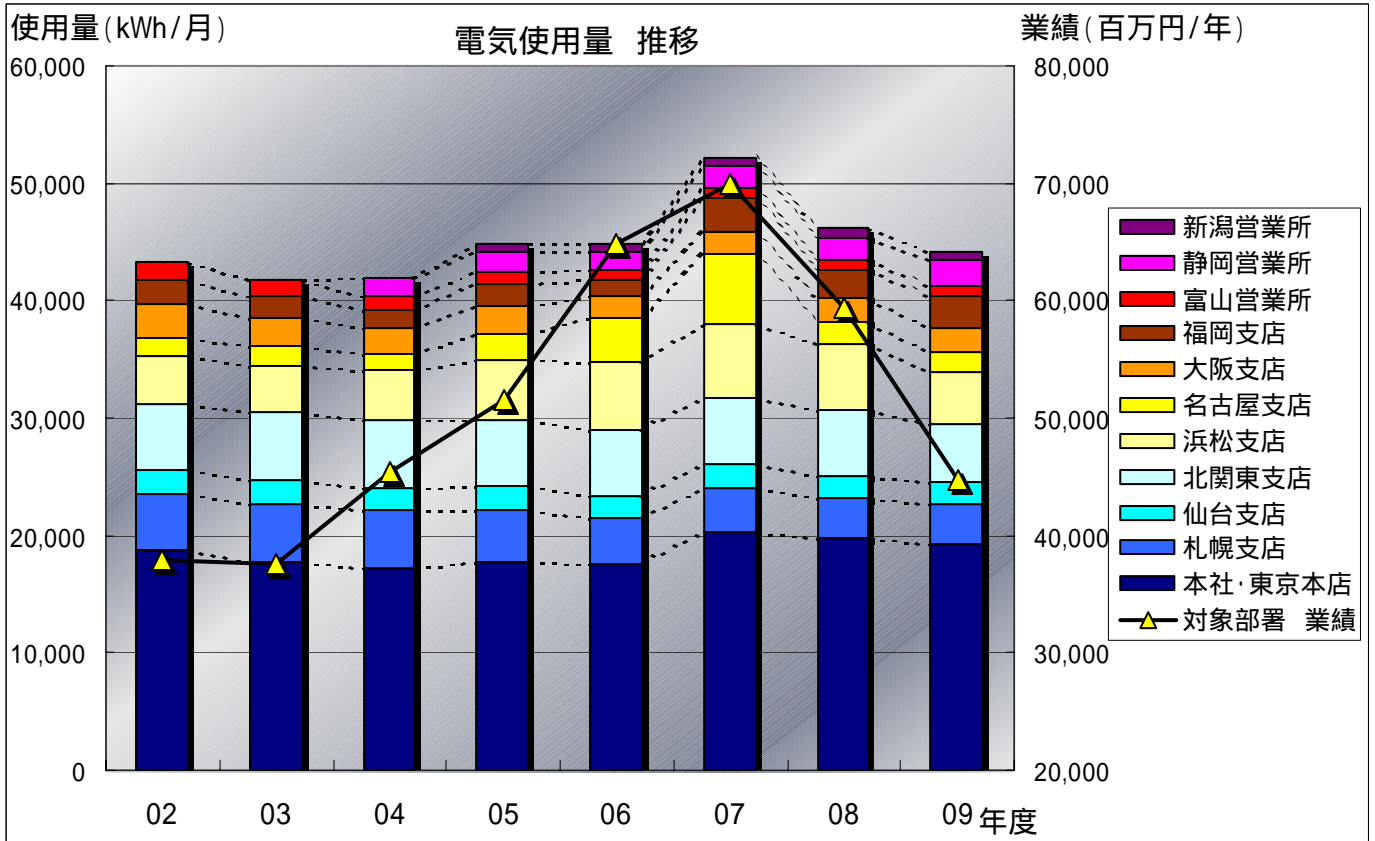
前年度比：4.2%削減

事業場所別の使用量詳細は、以下のとおりです。

= 実施効果 =

単位 = kWh/月

部・場所名	第一フェーズ		第二フェーズ			第三フェーズ			備 考
	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	
本社・東京本店	18,834	17,682	17,236	17,648	17,613	20,298	19,828	19,300	07年サーバー増設
札幌支店	4,617	5,059	4,897	4,463	3,892	3,797	3,338	3,288	
仙台支店	2,169	2,037	1,957	2,049	1,859	1,996	1,903	2,038	
北関東支店	5,607	5,728	5,666	5,628	5,554	5,653	5,669	4,792	
浜松支店	4,103	3,990	4,315	5,154	5,899	6,225	5,516	4,425	
名古屋支店	1,560	1,578	1,460	2,225	3,645	6,062	1,843	1,697	08年～空調のみ測定
大阪支店	2,770	2,501	2,179	2,429	1,876	1,893	2,071	2,058	03年 事務所移転
福岡支店	2,045	1,786	1,508	1,776	1,444	2,867	2,486	2,802	07年 事務所移転
富山営業所	1,618	1,326	1,142	1,137	747	872	859	922	積雪量増加
静岡営業所			1,593	1,677	1,589	1,764	1,878	2,131	10年 事務所移転
新潟営業所				646	705	695	719	730	エアコン除く
合 計	43,323	41,687	41,953	44,832	44,823	52,122	46,110	44,183	全対象 計
	43,323	41,687	40,360	42,509	42,529	49,663	43,513	41,322	静岡・新潟を除く



08 年度より名古屋支店の電気使用量を空調のみ対象としたため、結果として全体の使用量が削減されていますが、各部署においても削減効果が見られます。

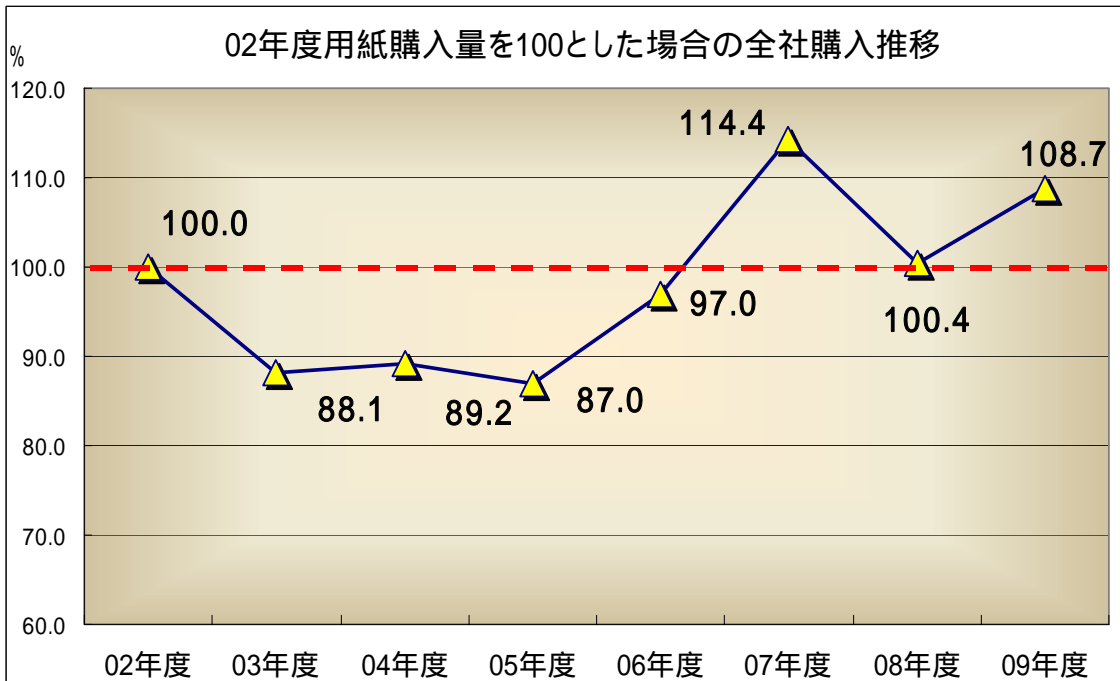
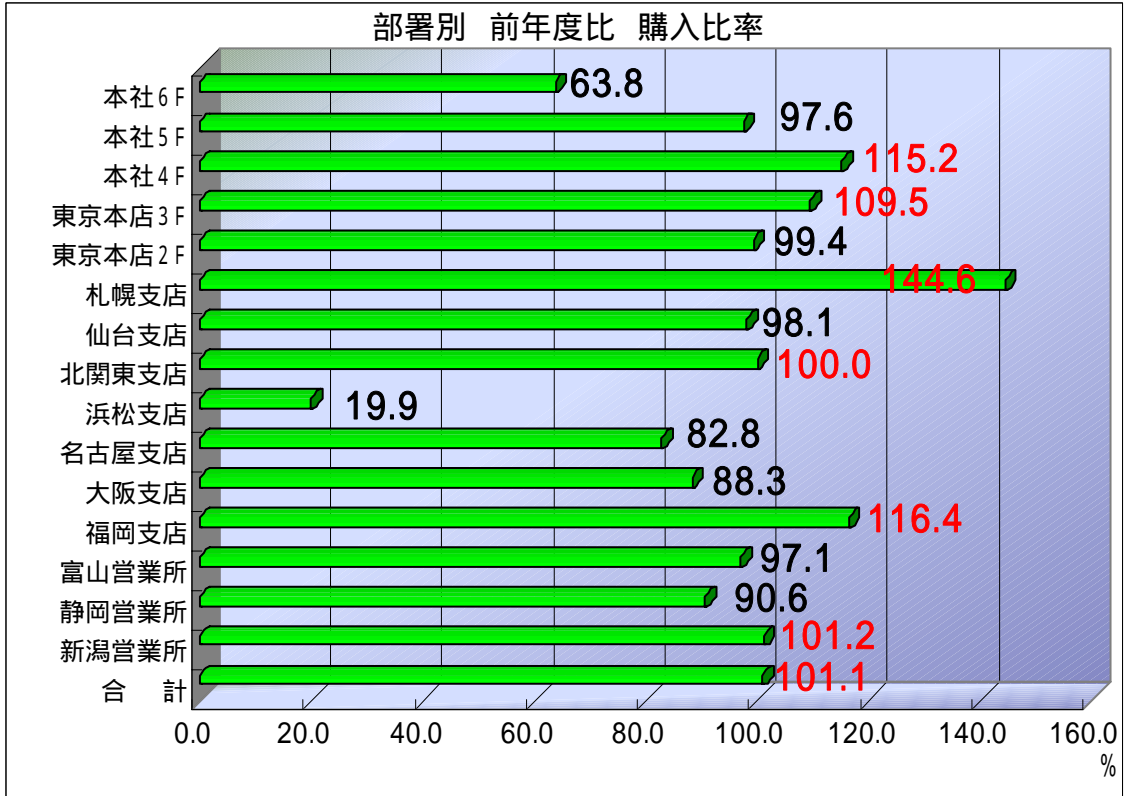
- 紙の使用量の削減及び、再利用

環境目標
 : 用紙の購入金額又は枚数の削減 (削減値は各部署にて設定)
 方策
 裏紙使用、両面コピー、電子書式化 等



達成結果
 : 活動開始初年度 (02 年度) 比 : 8.7% 増加
 (02 年時測定していなかった仙台、浜松、静岡、名古屋、新潟除く)
前年度比 : 1.1% 増加
 事業部署別の詳細は、以下のとおりです。

= 実施効果 =



02年度データのない、仙台支店、浜松支店、名古屋支店、静岡営業所、新潟営業所を除く。

- ・ 灯油、その他エネルギー使用量削減

環境目標

： 灯油使用量 削減

方策

暖房機器の温度設定管理



達成結果

： 削減目標達成

- ・ 廃棄物の削減及び、分別化

環境目標

： 可燃物・不燃物・資源ごみ等に分別の徹底
リサイクル実施 等

方策

定期的な分別・リサイクル状況のチェック
関係者全員への教育訓練 等



達成結果

： 分別徹底の実施、リサイクル実施

(分別チェックの結果、一部の部署にて分別管理が確実に
できていなかった) 条例一部改正の為。現在、条例順守済

三、緑化運動の推進

環境目標

： 植物の本数維持、毎月育成状態を監視
方策
定期的な管理



達成結果

： 前年度より本数維持、管理できている

四、関連法規等の順守

該当法規及びその他要求事項

- ・ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律
- ・ PCB 廃棄物の適正な処置の促進に関する特別措置法
- ・ 資源有効利用促進法
- ・ 毒物及び劇物取締法
- ・ 消防法
- ・ 労働安全衛生法
- ・ 浄化槽法
- ・ 道路交通法
- ・ RoHS 指令 他 各種規制
- ・ 各お取引先様との取交し項目（危険物質不使用証明等） 等



実施状況

： すべて対応し、順守しています。

五 その他

環境目標

 : **社内分煙管理**
方策

当番制による状況・清掃確認

環境目標

 : **酸洗工程の安全管理**
方策

同施設内の子会社にて受領している環境計量証明書を確認


達成結果

 : **分煙、清掃実施中**
達成結果

 : **基準値内にて管理できていることを確認した。**

6、環境管理責任者から

当社では、現在、本社・東京本店、全支店（札幌、仙台、北関東、浜松、名古屋、大阪、福岡）並びに富山営業所、静岡営業所及び新潟営業所の、合計11サイトにおいて、ISO14001の認証を取得し、環境活動を実施しております。また、認証を取得していない営業所、サテライトオフィスにおいても、環境改善に対する取り組みを強化し、将来の認証取得に向けた準備を行っております。

環境活動のうち、当社内における環境負荷軽減（いわゆる、紙、廃棄物、電気の使用量の削減）については、活動当初から積極的に推し進めた結果、殆どのサイトにて一定の成果をあげ、現在、これらの成果を維持する方向で対応している状況です。一方、社外に向けた活動では、より良い環境の創出（環境製品の購入及び環境改善商品の拡販、化学物質の管理等）についても、市場の環境ニーズの拡大に伴い、順調に進捗しています。特に、地球温暖化ガスの削減に向け、太陽光発電システム及び遮熱顔料の拡販において、大きな成果をあげております。

当社と致しましては、課せられた社会的使命と責任を全うするため、今後とも、環境改善に向けた活動を活発化して、皆様のご期待にお応えするべく鋭意努力して参ります。引き続き、暖かいご

指導ご鞭撻を、宜しくお願い申し上げます。

環境管理責任者
総務・人事部次長 村松秀俊

7、お問合せ先

当社の『2009年度版 環境報告書』及び活動状況についてのご意見・ご要望等をお待ちしております。

旭日産業株式会社 本社 総務・人事部 ISO事務局
〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町 1-1-6
Tel:03-5200-8111 Fax:03-5200-8131
<http://www.asahi-san.co.jp/>